

単元名 オリエンテーション

配当時間 1時間

単元の目標

## 標準的な展開例

12230101\_001

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 数学が社会の中でいかに用いられているか、数学を学ぶ必要性や学び方を理解したり、学ぶことの楽しさを実感したりする。</p> <p>★これから学ぶ数学について理解しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○表紙裏の「この本の構成と使い方」を見て、これからの学習について知る。</li> <li>○第3学年の学習内容のあらましを読んで、学習を見通す</li> <li>○「この本の構成と使い方」を基に、これまでの学習の仕方について振り返り、より能率的な学習方法を進める方法を考え理解する。</li> <li>○既習の問題を解き、定着度を自己評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目次を基に、第1学年、第2学年とのつながりについても簡単に触れる。</li> <li>・「みんなで学ぼう編」、「自分から学ぼう編」の仕組みについても触れ、今後の学習方法の概要を説明する。</li> <li>・既習の問題を解く活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</li> </ul>

## 【 備 考 】

日常生活や社会で数学が用いられていることや数学の歴史・発見物語・エピソードなど、興味・関心をひく話題を提示し、数学を学習することの意義や必要性を実感させ、学習意欲を高めるための工夫としたい。

また、第1学年、第2学年に引き続き、既習の数学を基にして、数や図形の性質などを見いだし、発展させる活動（数学的活動）を取り入れ、楽しみながら取り組んでいくことにも触れるようにする。さらに、これまでの学習について振り返り、中学校卒業後の進路も踏まえ数学をより能率的に学べるように考える位置付けとしたい。

なお、学び方については、内容が抽象的にならないように要点を押さえて具体的に話をすることが大切である。